

生きづらさを抱える人への支援事業

NPO 法人伊豆学研究会×社会福祉課

【事業目的】

- 団体が管理する「まちすけ」を当事者の居場所や身近な相談窓口として活用し、社会参加への一歩や支援を届ける機会を増やすこと。
- ひきこもり等を社会全体の問題として地域住民に伝え、当事者や家族が安心して外に出られる地域づくりを目指すこと。

【事業内容】

- まちすけを平日常時開設し、気軽に来訪できる環境を整える。
- 対象者向けのチラシ作成と配布
- 本人の意向を踏まえた上で「まちすけ」内でできる軽作業の提供
- お茶を飲みながら雑談できる気軽な空間づくり
- 困りごと相談票を用いた福祉相談への繋ぎ(ひきこもりに限定しない地元の見守り)
- 研修会等に参加しスタッフのひきこもり等への理解の促進
- 地域住民向けeスポーツに関する体験会の開催



地域住民向け e スポーツに関する体験会（三福公民館）



「まちすけ」の日々の様子



【事業のようす】

- ・近隣の高齢者等が立ち寄り、スタッフやその場に居合わせた方と交流を行っている。
- ・地域住民向け e スポーツ体験会を開催、ひきこもりの方に対するゲームを介した新しい支援の形を紹介した。

【昨年度からの強化や改善点など（2年目の団体）】

- ・大人食堂・シェアキッチンを開催、来訪しやすい環境を整え新規の来訪者の開拓を図っている。
- ・近隣の高齢者等に掃除・食器の洗浄など日常的に軽作業を行ってもらい、地域の中で役割を創出。
- ・まちすけの活動を主に紹介する Instagram を開設、紙媒体以外の広報を開始した。

【今後の予定】

- ・10月29日に今年度2回目の出張相談会の開催する（会場：まちすけ）。
- ・ひきこもりに関する研修会に参加、スタッフの理解を促進する。